

令和4年度事業報告

1 総務関係

事 項	実 施 状 況
(1) 第43回通常総会の開催	<p>開催日：令和4年6月23日（木） 場 所：西鉄グランドホテル 議 事：倉富会長が議長となり、次の議案について審議し、原案のとおり承認された。</p> <p>第1号議案 令和3年度事業報告及び収支決算について 第2号議案 剰余金の処分について 第3号議案 令和4年度事業計画及び収支予算について 第4号議案 借入金の限度額について 第5号議案 取引金融機関の指定について 第6号議案 理事会への委任及び会長の専決処分について 第7号議案 役員の選任について</p> <p>全議案、原案どおり議決、承認された。</p> <p>なお、第7号議案の役員の選任については、全役員の任期が令和5年6月末までとなっており、推薦母体内の人事異動等の理由により退任された役員について補充を行ったもの。</p>
(2) 理事会の開催 ①第1回理事会	<p>開催日：令和4年6月13日（月） 場 所：福岡人材開発センター 議 事：倉富会長欠席のため、会長代行の杉山副会長が議長となり次の議案について審議し、原案のとおり承認された。</p> <p>第1号議案 令和3年度事業報告及び収支決算について 第2号議案 剰余金の処分について 第3号議案 令和4年度事業計画及び収支予算について 第4号議案 借入金の限度額について 第5号議案 取引金融機関の指定について 第6号議案 理事会への委任及び会長の専決処分について 第7号議案 役員の選任について</p> <p>6月23日（木）に開催する第43回通常総会に提出予定の案件について第1号議案から第7号議案について審議し、原案のとおり承認された。</p>
②第2回理事会	<p>開催日：令和4年9月21日（水） 場 所：福岡人材開発センター 議 事：倉富会長欠席のため、会長代行の杉山副会長が議長となり次の議案について審議し、原案のとおり承認された。</p> <p>第1号議案 令和4年度福岡県職業能力開発協会会長表彰について</p> <p>第1号議案は、令和4年11月18日（金）に福岡県庁講堂で開催される福岡県職業能力開発促進大会（福岡県優秀技能者等表彰式）において会長表彰を授与する方の選考を行ったもの。</p>
(3) 監査	<p>開催日：令和4年5月25日（水） 場 所：福岡人材開発センター</p> <p>松岡監事、江副監事の2名の監事により、令和3年度の業務実施結果及び収支決算、経理処理の監査を受け、適正妥当と認められた。</p>
(4) 会報の発行	<p>『能力開発ふくおか』第88号（令和5年2月発行）を発行し、会員、福岡県内の公共職業訓練施設、公共職業安定所、各都道府県協会等に配付した。</p>

事 項	実 施 状 況																
(5) 会員組織	<p>令和5年3月31日現在の会員数は、次のとおり。</p> <table border="0"> <tr> <td>会社、事業所会員</td> <td>54 会員</td> </tr> <tr> <td>団体会員</td> <td>64 会員</td> </tr> <tr> <td>認定訓練会員</td> <td>4 会員</td> </tr> <tr> <td>その他の会員</td> <td>4 会員</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>126 会員</td> </tr> </table> <p>昨年度より3会員減となった。会員数減少の要因としては、会員企業が支出の削減を図られたこと等が想定される。</p>	会社、事業所会員	54 会員	団体会員	64 会員	認定訓練会員	4 会員	その他の会員	4 会員	合 計	126 会員						
会社、事業所会員	54 会員																
団体会員	64 会員																
認定訓練会員	4 会員																
その他の会員	4 会員																
合 計	126 会員																
(6) 九州ブロック職業能力開発協会連絡会議への出席	<p>総務部門と技能検定等事業部門の2部門に分別してのブロック主催会議及び中央職業能力開発協会主催による会議において、各協会の有する事務的課題についての議論を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務部門会議 (令和4年 9月15日 於、熊本県) ・中央協会主催会議 (令和5年 2月13日 WEB) ・事業部門会議 (令和5年 2月16日 於、鹿児島県) 																
(7) 表彰等の推薦 ①叙勲 (技能検定功労) ②厚生労働大臣表彰・中央職業能力開発協会会長表彰	<p><叙勲受章者></p> <p>令和4年春 瑞宝単光章 村上寿恵氏 (あさい和裁㈱) 令和4年秋 瑞宝単光章 高宮哲美氏 (㈱サントリーサーチアンドクリエイティブ西日本能力開発センター) ※瑞宝章 (ずいほうしょう) 国及び地方公共団体の公務又は公共的な業務に長年にわたり従事して功労を積み重ね成績を挙げた方に授与されるもの。</p> <p><大臣表彰受賞者 (技能検定関係功労者) > 梅山糾氏、荒木富士男氏、有松秀喜氏 <中央協会会長表彰受賞者 (技能検定委員功労者) > 平野祥範氏、松永啓志郎氏、田中恵子氏、平湯達吉氏、大石道義氏</p>																
<p>(8) 令和4年度福岡県ものづくり技能フェスティバル</p> <p>①福岡県職業能力開発促進大会</p>	<p>福岡県ものづくり技能フェスティバルは、本県の産業経済基盤を支えている技能労働者の社会的評価の向上や熟練技能者の技能継承を図るとともに、若年者が進んで技能労働者を目指すような環境を整備し、本県産業経済の振興を目的として、福岡県、(一社)福岡県技能士会連合会及び当協会とで実行委員会を組織して開催しているもので、当協会は実行委員会事務局の役割も担った。</p> <p>内容としては、福岡県の優秀技能者等の表彰及び県内の高等技術専門校等が地域の特性と専門校の特徴を生かして開催する技能啓発イベントという構成で開催した。</p> <p>開催日：令和4年11月18日 (金) 場 所：福岡県庁 講堂 内 容： ・表彰式 《知事表彰》 授与者：大曲副知事</p> <table border="0"> <tr> <td>優秀技能者</td> <td>18名</td> </tr> <tr> <td>優良技能者</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>認定職業訓練関係功労者</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>技能検定関係功労者</td> <td>16名</td> </tr> <tr> <td>技能五輪全国大会入賞者</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>全国障害者技能競技大会 (アビリンピック) 入賞者</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>技能検定成績優秀合格者</td> <td>22名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>67名</td> </tr> </table>	優秀技能者	18名	優良技能者	2名	認定職業訓練関係功労者	3名	技能検定関係功労者	16名	技能五輪全国大会入賞者	3名	全国障害者技能競技大会 (アビリンピック) 入賞者	3名	技能検定成績優秀合格者	22名	計	67名
優秀技能者	18名																
優良技能者	2名																
認定職業訓練関係功労者	3名																
技能検定関係功労者	16名																
技能五輪全国大会入賞者	3名																
全国障害者技能競技大会 (アビリンピック) 入賞者	3名																
技能検定成績優秀合格者	22名																
計	67名																

事 項	実 施 状 況																																						
<p>②県立高等技術専門学校及び福岡障害者職業能力開発校における技能啓発イベント</p> <p>③福岡県立高等技術専門学校技能競技大会</p>	<p>《福岡県職業能力開発協会会長表彰》 授与者：中野専務理事</p> <table border="0"> <tr><td>認定職業訓練関係功労者</td><td>2名</td></tr> <tr><td>技能検定関係功労者</td><td>39名</td></tr> <tr><td>技能五輪全国大会入賞者</td><td>2名</td></tr> <tr><td>技能検定成績優秀合格者</td><td>19名</td></tr> <tr><td>計</td><td>62名</td></tr> </table> <p><福岡県職業能力開発協会会長表彰の概要></p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定職業訓練の事業所又は団体の事業主、役員及び職員で職業訓練の普及、振興又は訓練内容及び訓練水準の向上に努め、職業訓練の発展に寄与した者 ・技能検定関係功労者は、技能検定委員として5年以上実技試験の実施に貢献した者 ・技能五輪全国大会入賞者は、第59回大会（令和3年度）においての敢闘賞入賞者 ・技能検定成績優秀合格者は、協会が実施した技能検定試験3級の合格者で実技試験及び学科試験の得点が、一定の基準以上で各職種の合格成績が最も優秀な者 <p>内 容：各校を開放し、訓練の見学及び体験等を実施した。</p> <p>次の7校が、それぞれの地域の特性と専門学校の特徴を生かした催しを開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福岡高等技術専門学校 ・戸畑高等技術専門学校 ・小竹高等技術専門学校 ・久留米高等技術専門学校 ・田川高等技術専門学校 ・小倉高等技術専門学校 ・福岡障害者職業能力開発校 <p>内 容：3種目について各校で開催し、全ての競技大会が終了した際に採点を行い、各上位の者に対し福岡県労働局長名の賞状及びメダルを授与した。</p> <p>(普通旋盤種目)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催校</th> <th>開催日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戸畑高等技術専門学校</td> <td>令和4年 8月26日（金）</td> </tr> <tr> <td>福岡高等技術専門学校</td> <td>令和5年 2月10日（金）</td> </tr> <tr> <td>小竹高等技術専門学校</td> <td>令和5年 2月13日（月）</td> </tr> </tbody> </table> <p>(手溶接種目、半自動溶接種目)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催校</th> <th>開催日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福岡高等技術専門学校</td> <td>令和4年12月21日（水）</td> </tr> <tr> <td>大牟田高等技術専門学校</td> <td>令和5年 1月27日（金）</td> </tr> <tr> <td>戸畑高等技術専門学校</td> <td>令和5年 1月31日（火）</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3次元CAD)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催校</th> <th>開催日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戸畑高等技術専門学校</td> <td>令和4年 7月 8日（金）</td> </tr> <tr> <td>福岡高等技術専門学校</td> <td>令和4年12月 2日（金）</td> </tr> <tr> <td>福岡障害者職業能力開発校</td> <td>令和4年12月 5日（月）</td> </tr> <tr> <td>久留米高等技術専門学校</td> <td>令和4年12月23日（金）</td> </tr> <tr> <td>小竹高等技術専門学校</td> <td>令和5年 1月13日（金）</td> </tr> </tbody> </table>	認定職業訓練関係功労者	2名	技能検定関係功労者	39名	技能五輪全国大会入賞者	2名	技能検定成績優秀合格者	19名	計	62名	開催校	開催日	戸畑高等技術専門学校	令和4年 8月26日（金）	福岡高等技術専門学校	令和5年 2月10日（金）	小竹高等技術専門学校	令和5年 2月13日（月）	開催校	開催日	福岡高等技術専門学校	令和4年12月21日（水）	大牟田高等技術専門学校	令和5年 1月27日（金）	戸畑高等技術専門学校	令和5年 1月31日（火）	開催校	開催日	戸畑高等技術専門学校	令和4年 7月 8日（金）	福岡高等技術専門学校	令和4年12月 2日（金）	福岡障害者職業能力開発校	令和4年12月 5日（月）	久留米高等技術専門学校	令和4年12月23日（金）	小竹高等技術専門学校	令和5年 1月13日（金）
認定職業訓練関係功労者	2名																																						
技能検定関係功労者	39名																																						
技能五輪全国大会入賞者	2名																																						
技能検定成績優秀合格者	19名																																						
計	62名																																						
開催校	開催日																																						
戸畑高等技術専門学校	令和4年 8月26日（金）																																						
福岡高等技術専門学校	令和5年 2月10日（金）																																						
小竹高等技術専門学校	令和5年 2月13日（月）																																						
開催校	開催日																																						
福岡高等技術専門学校	令和4年12月21日（水）																																						
大牟田高等技術専門学校	令和5年 1月27日（金）																																						
戸畑高等技術専門学校	令和5年 1月31日（火）																																						
開催校	開催日																																						
戸畑高等技術専門学校	令和4年 7月 8日（金）																																						
福岡高等技術専門学校	令和4年12月 2日（金）																																						
福岡障害者職業能力開発校	令和4年12月 5日（月）																																						
久留米高等技術専門学校	令和4年12月23日（金）																																						
小竹高等技術専門学校	令和5年 1月13日（金）																																						

2 技能検定第1課事業

事 項	実 施 状 況																																																																		
(1) 技能検定試験の実施	<p>技能検定は、働く人達の有する技能と技能に関する知識を一定の基準によって検定し、国として証明する技能の国家検定制度で、その合格者に相応の称号を付与することにより技能及び職業訓練の成果に対する社会一般の評価を高め、そのことによって労働者の技能習得意欲を増進させ、ひいては労働者の技能と地位の向上、産業の発展に資するもので職業能力開発促進法に基づき実施されている。</p> <p>各年度の検定は、国（厚生労働省）が定めた実施計画に基づき、試験問題等の作成は中央職業能力開発協会が、実際の試験の実施は各都道府県がそれぞれ行うこととされ、県の業務のうち受検申請書の受付、具体的な試験実施等の業務は、都道府県職業能力開発協会が行っている。</p> <p>本県では前期（1級・2級・3級40職種68作業、単一等級3職種3作業）、後期（特級15職種、1級・2級・3級40職種49作業、単一等級1職種1作業）を実施した。</p> <p>平成29年度後期の受検申請から35歳未満の2級及び3級の実技試験受検者については、受検手数料が減額されていたが、令和4年度から25歳未満の在職者（雇用保険被保険者）へと対象範囲が縮小され、在学生等は対象外となっている。</p>																																																																		
①試験実施日程	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">項 目</th> <th style="width: 35%;">前 期</th> <th style="width: 50%;">後 期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施公示</td> <td>令和4年3月1日(火)</td> <td>令和4年9月1日(木)</td> </tr> <tr> <td>受検申請受付</td> <td>令和4年4月4日(月)～ 令和4年4月15日(金)</td> <td>令和4年10月3日(月)～ 令和4年10月14日(金)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">実技試験</td> <td>問題公表</td> <td>令和4年5月31日(火)</td> </tr> <tr> <td>実施日</td> <td>令和4年6月7日(火)～ 令和4年8月14日(日)★ 令和4年6月7日(火)～ 令和4年9月11日(日)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">学科試験実施日</td> <td>令和4年7月10日(日)★</td> <td>令和5年1月22日(日)</td> </tr> <tr> <td>令和4年8月21日(日)</td> <td>令和5年1月29日(日)</td> </tr> <tr> <td>令和4年8月28日(日)</td> <td>令和5年2月1日(水)</td> </tr> <tr> <td>令和4年9月4日(日)</td> <td>令和5年2月5日(日)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">合格発表</td> <td>令和4年8月26日(金)★</td> <td>令和5年3月10日(金)</td> </tr> <tr> <td>令和4年9月30日(金)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>★印は3級職種対象 ※造園職種の実技試験については、暑熱対応のため実施期間を延長し実施した。</p> <p>《学科試験》 北九州会場（TKP小倉シティセンター）、福岡会場（福岡ファッションビル等）及び久留米会場（久留米地域職業訓練センター）の県内3会場で開催した。</p> <p>《実技試験》 福岡人材開発センターをはじめ、会員企業、団体等のご協力をいただき県内47会場で開催した。</p>			項 目	前 期	後 期	実施公示	令和4年3月1日(火)	令和4年9月1日(木)	受検申請受付	令和4年4月4日(月)～ 令和4年4月15日(金)	令和4年10月3日(月)～ 令和4年10月14日(金)	実技試験	問題公表	令和4年5月31日(火)	実施日	令和4年6月7日(火)～ 令和4年8月14日(日)★ 令和4年6月7日(火)～ 令和4年9月11日(日)	学科試験実施日	令和4年7月10日(日)★	令和5年1月22日(日)	令和4年8月21日(日)	令和5年1月29日(日)	令和4年8月28日(日)	令和5年2月1日(水)	令和4年9月4日(日)	令和5年2月5日(日)	合格発表	令和4年8月26日(金)★	令和5年3月10日(金)	令和4年9月30日(金)																																					
項 目	前 期	後 期																																																																	
実施公示	令和4年3月1日(火)	令和4年9月1日(木)																																																																	
受検申請受付	令和4年4月4日(月)～ 令和4年4月15日(金)	令和4年10月3日(月)～ 令和4年10月14日(金)																																																																	
実技試験	問題公表	令和4年5月31日(火)																																																																	
	実施日	令和4年6月7日(火)～ 令和4年8月14日(日)★ 令和4年6月7日(火)～ 令和4年9月11日(日)																																																																	
学科試験実施日	令和4年7月10日(日)★	令和5年1月22日(日)																																																																	
	令和4年8月21日(日)	令和5年1月29日(日)																																																																	
	令和4年8月28日(日)	令和5年2月1日(水)																																																																	
	令和4年9月4日(日)	令和5年2月5日(日)																																																																	
合格発表	令和4年8月26日(金)★	令和5年3月10日(金)																																																																	
	令和4年9月30日(金)																																																																		
②技能検定実施結果	<p>a 前期</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="3">前 期</th> </tr> <tr> <th>受検申請者</th> <th>合格者</th> <th>合格率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">全体</td> <td>特 級</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>1 級</td> <td>986</td> <td>470</td> </tr> <tr> <td>2 級</td> <td>934</td> <td>455</td> </tr> <tr> <td>3 級</td> <td>524</td> <td>344</td> </tr> <tr> <td>単一等級</td> <td>122</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,566</td> <td>1,339</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">学科</td> <td>特 級</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>1 級</td> <td>712</td> <td>469</td> </tr> <tr> <td>2 級</td> <td>719</td> <td>506</td> </tr> <tr> <td>3 級</td> <td>491</td> <td>412</td> </tr> <tr> <td>単一等級</td> <td>103</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,025</td> <td>1,455</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">実技</td> <td>特 級</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>1 級</td> <td>834</td> <td>460</td> </tr> <tr> <td>2 級</td> <td>797</td> <td>450</td> </tr> <tr> <td>3 級</td> <td>467</td> <td>351</td> </tr> <tr> <td>単一等級</td> <td>110</td> <td>79</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,208</td> <td>1,340</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	前 期			受検申請者	合格者	合格率	全体	特 級	—	—	1 級	986	470	2 級	934	455	3 級	524	344	単一等級	122	70	計	2,566	1,339	学科	特 級	—	—	1 級	712	469	2 級	719	506	3 級	491	412	単一等級	103	68	計	2,025	1,455	実技	特 級	—	—	1 級	834	460	2 級	797	450	3 級	467	351	単一等級	110	79	計	2,208	1,340
区 分	前 期																																																																		
	受検申請者	合格者	合格率																																																																
全体	特 級	—	—																																																																
	1 級	986	470																																																																
	2 級	934	455																																																																
	3 級	524	344																																																																
	単一等級	122	70																																																																
	計	2,566	1,339																																																																
学科	特 級	—	—																																																																
	1 級	712	469																																																																
	2 級	719	506																																																																
	3 級	491	412																																																																
	単一等級	103	68																																																																
	計	2,025	1,455																																																																
実技	特 級	—	—																																																																
	1 級	834	460																																																																
	2 級	797	450																																																																
	3 級	467	351																																																																
	単一等級	110	79																																																																
	計	2,208	1,340																																																																

事 項

実 施 状 況

b 後期

区 分		後 期		
		受検申請者	合格者	合格率
全体	特 級	79	38	48.1%
	1 級	610	275	45.1%
	2 級	541	249	46.0%
	3 級	504	355	70.4%
	単一等級	1	1	100.0%
	計	1,735	918	52.9%
学科	特 級	77	37	48.1%
	1 級	462	311	67.3%
	2 級	408	270	66.2%
	3 級	436	392	89.9%
	単一等級	1	1	100.0%
	計	1,384	1,011	73.0%
実技	特 級	58	35	60.3%
	1 級	550	281	51.1%
	2 級	502	268	53.4%
	3 級	445	351	78.9%
	単一等級	1	1	100.0%
	計	1,556	936	60.2%

c 総計

区 分		総 計		
		受検申請者	合格者	合格率
全体	特 級	79	38	48.1%
	1 級	1,596	745	46.7%
	2 級	1,475	704	47.7%
	3 級	1,028	699	68.0%
	単一等級	123	71	57.7%
	計	4,301	2,257	52.5%
学科	特 級	77	37	48.1%
	1 級	1,174	780	66.4%
	2 級	1,127	776	68.9%
	3 級	927	804	86.7%
	単一等級	104	69	66.3%
	計	3,409	2,466	72.3%
実技	特 級	58	35	60.3%
	1 級	1,384	741	53.5%
	2 級	1,299	718	55.3%
	3 級	912	702	77.0%
	単一等級	111	80	72.1%
	計	3,764	2,276	60.5%

(注)全体数は、属人ベースで計上しているため「学科」、「実技」の合計とは一致しません。

実技試験の実施（随時試験含む）に当たっては、会員企業、団体等のご協力をいただき延べ人員として、検定委員2,640名、補佐員2,928名の方々にご尽力いただいた。

<参考> 過去5年間の福岡県における受検申請者の推移

年 度	H29	H30	R1	R2	R3
特 級	79	81	76	79	93
1 級	2,027	1,942	1,843	668	1,644
2 級	1,672	1,718	1,678	616	1,494
3 級	1,096	1,225	1,091	923	1,518
単一等級	209	161	117	17	140
計	5,083	5,127	4,805	2,303	4,889

R2申請者数が減少したのは、新型コロナウイルス感染症の影響で前期試験が全国的に中止となったことによるもの。

なお、一部の職種・等級については、後期に移行され実施された。

事 項	実 施 状 況																								
(2) 技能五輪	<p><参考> 【実技試験受検者の多かった職種（作業）福岡県の上位5位】 《前期》 1位 建設機械整備 171名 2位 とび作業 158名（3級を含む） 3位 造園工事作業 135名（3級を含む） 4位 電子機器組立て作業 111名（3級及び五輪を含む） 5位 建築塗装作業 108名 《後期》 1位 機械検査作業 219名（3級を含む） 2位 建築配管作業 118名（3級を含む） 3位 機械製図CAD作業 105名（3級を含む） 4位 大工工事作業 66名（3級及び五輪を含む） 5位 空気圧装置組立て作業 63名</p> <p>【技能検定の等級区分】 特 級・・・管理者または監督者が通常有すべき技能の程度 1級及び単一等級・・・上級技能者が通常有すべき技能の程度 2 級・・・中級技能者が通常有すべき技能の程度 3 級・・・初級技能者が通常有すべき技能の程度</p> <p>技能五輪全国大会とは、厚生労働省、中央職業能力開発協会及び開催地都道府県が主催し、文部科学省、経済産業省、国土交通省並びに各都道府県、各都道府県職業能力開発協会、(一社)全国技能士会連合会、(一社)日本経済団体連合会、NHK等の後援を得て開催される青年技能者の技能レベルの日本一を競う技能競技大会であって、その目的は、次代を担う青年技能者に努力目標を与えるとともに、大会開催地域の若年者に優れた技能に身近に触れる機会を提供するなど、技能の重要性、必要性をアピールし、技能尊重気運の醸成を図ることとされている。</p> <p>現在、全国大会は、原則として毎年11月に開催され、国際大会が開催される前の年の大会は、国際大会への派遣選手選考会を兼ねている。</p> <p>全国大会の出場選手は、各都道府県職業能力開発協会等を通じて選抜された者（原則23歳以下）となっている。</p>																								
①県予選の実施	<p>技能五輪全国大会の予選である技能五輪県予選について、令和4年度全国大会対象の4職種、令和5年度全国大会対象の2職種と併せて6職種について実施した。</p> <p>このうち、令和4年度全国大会については、福岡県協会独自の選考基準により3名が選考され、令和5年度全国大会については次年度に選考される。</p> <p>福岡県大会実施状況</p> <table border="1" data-bbox="470 1339 1098 1579"> <thead> <tr> <th>競技職種</th> <th>参加者</th> <th>技能証</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旋盤</td> <td>9</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>フライス盤</td> <td>7</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>電子機器組立て</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>洋裁</td> <td>18</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>建築大工</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>電工 ☆</td> <td>3</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>40</td> <td>22</td> </tr> </tbody> </table> <p>※技能証は福岡県大会参加選手の中で一定の成績を収めた選手に交付される。 なお、技能検定2級を受検する際、技能証は実技が免除されるための証明書となる。 ☆の職種については、技能検定課題を使用しない予選のため、技能振興コーナーで実施した。詳細はP16</p>	競技職種	参加者	技能証	旋盤	9	9	フライス盤	7	1	電子機器組立て	1	1	洋裁	18	9	建築大工	2	2	電工 ☆	3	—	合 計	40	22
競技職種	参加者	技能証																							
旋盤	9	9																							
フライス盤	7	1																							
電子機器組立て	1	1																							
洋裁	18	9																							
建築大工	2	2																							
電工 ☆	3	—																							
合 計	40	22																							

事 項	実 施 状 況																																																																												
<p>②全国大会への参加</p>	<p>開 催 日：令和4年11月4日(金)から11月7日(月)まで 開 催 地：千葉県 大会参加者：41職種にわたり全都道府県から1,014名の選手が参加 内 容：福岡県からは、当協会及び関係団体からの推薦を受けた選手19名が、 11職種に参加した。 当協会から杉山副会長を団長に、中野専務理事兼事務局長、井上課長、 永瀬主任主事の4人が千葉県内の各会場を廻り、出場選手を激励応援した。</p> <p style="text-align: center;">第60回技能五輪全国大会福岡県参加選手及び成績</p> <table border="1" data-bbox="454 504 1422 1108"> <thead> <tr> <th>成績</th> <th>競技職種</th> <th>氏 名</th> <th>所 属</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>メカトロニクス</td> <td>田中 祐樹 樋口 雄成</td> <td>安川電機(株)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>構造物鉄工</td> <td>福田 尚輝</td> <td>西日本プラント工業(株)</td> </tr> <tr> <td>銅 賞</td> <td>左官</td> <td>佐野 竜馬</td> <td>(有)東島技工</td> </tr> <tr> <td>銀 賞</td> <td>"</td> <td>山崎 竜空</td> <td>住友林業ホームエンジニアリング(株)</td> </tr> <tr> <td>敢闘賞</td> <td>フラワー装飾</td> <td>原口 葉菜</td> <td>専門学校九州スクールオブ・ビジネス</td> </tr> <tr> <td>銅 賞</td> <td>"</td> <td>照屋 太陽</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td></td> <td>"</td> <td>田中 夕愛</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td></td> <td>洋裁</td> <td>日高 未夢</td> <td>香蘭ファッションデザイン専門学校</td> </tr> <tr> <td>銅 賞</td> <td>"</td> <td>軍神 友美</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td></td> <td>和裁</td> <td>中田 奈穂子</td> <td>あさい和裁学院</td> </tr> <tr> <td></td> <td>"</td> <td>白石 沙樹</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td></td> <td>電気溶接</td> <td>高原 慶太</td> <td>山九(株)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>タイル張り</td> <td>北川 翔太</td> <td>(株)中村タイル商会</td> </tr> <tr> <td>金 賞</td> <td>電工</td> <td>南 和生</td> <td>(株)九電工</td> </tr> <tr> <td></td> <td>"</td> <td>木原 夢叶</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td></td> <td>電子機器組立て</td> <td>為田 優介</td> <td>安川電機(株)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>"</td> <td>津村 滉樹</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td></td> <td>理容</td> <td>迫田 龍明</td> <td>ヘアアンドメイクマクチュリエル</td> </tr> </tbody> </table> <p>< 県主催壮行会の開催 > 10月3日(月)、選手及び指導者、石橋県労働局長、島川県職業能力開発課長等が参列し、県庁8階特別会議室において選手壮行会が開催された。席上、服部誠太郎県知事から選手全員に対し、激励の言葉が贈られた。 協会から杉山副会長が選手団長、中野専務理事兼事務局長が副団長として出席。</p> <p>< 県主催報告会の開催 > 12月27日(火)、杉山選手団長とともに入賞者6名が服部知事を訪問し、入賞の喜びを報告した。服部知事から讃辞とさらなる活躍を期待する言葉が贈られた。</p>	成績	競技職種	氏 名	所 属		メカトロニクス	田中 祐樹 樋口 雄成	安川電機(株)		構造物鉄工	福田 尚輝	西日本プラント工業(株)	銅 賞	左官	佐野 竜馬	(有)東島技工	銀 賞	"	山崎 竜空	住友林業ホームエンジニアリング(株)	敢闘賞	フラワー装飾	原口 葉菜	専門学校九州スクールオブ・ビジネス	銅 賞	"	照屋 太陽	"		"	田中 夕愛	"		洋裁	日高 未夢	香蘭ファッションデザイン専門学校	銅 賞	"	軍神 友美	"		和裁	中田 奈穂子	あさい和裁学院		"	白石 沙樹	"		電気溶接	高原 慶太	山九(株)		タイル張り	北川 翔太	(株)中村タイル商会	金 賞	電工	南 和生	(株)九電工		"	木原 夢叶	"		電子機器組立て	為田 優介	安川電機(株)		"	津村 滉樹	"		理容	迫田 龍明	ヘアアンドメイクマクチュリエル
成績	競技職種	氏 名	所 属																																																																										
	メカトロニクス	田中 祐樹 樋口 雄成	安川電機(株)																																																																										
	構造物鉄工	福田 尚輝	西日本プラント工業(株)																																																																										
銅 賞	左官	佐野 竜馬	(有)東島技工																																																																										
銀 賞	"	山崎 竜空	住友林業ホームエンジニアリング(株)																																																																										
敢闘賞	フラワー装飾	原口 葉菜	専門学校九州スクールオブ・ビジネス																																																																										
銅 賞	"	照屋 太陽	"																																																																										
	"	田中 夕愛	"																																																																										
	洋裁	日高 未夢	香蘭ファッションデザイン専門学校																																																																										
銅 賞	"	軍神 友美	"																																																																										
	和裁	中田 奈穂子	あさい和裁学院																																																																										
	"	白石 沙樹	"																																																																										
	電気溶接	高原 慶太	山九(株)																																																																										
	タイル張り	北川 翔太	(株)中村タイル商会																																																																										
金 賞	電工	南 和生	(株)九電工																																																																										
	"	木原 夢叶	"																																																																										
	電子機器組立て	為田 優介	安川電機(株)																																																																										
	"	津村 滉樹	"																																																																										
	理容	迫田 龍明	ヘアアンドメイクマクチュリエル																																																																										

事 項	実 施 状 況																														
(3)若年者ものづくり 競技大会	<p>若年者ものづくり競技大会とは、職業能力開発施設、工業高等学校等において、原則として、技能習得中の企業等に就業していない20歳以下の若年者に対し、ものづくり技能に係る意識を高め、技能習得の目標を与え、技能向上による就業促進、若年技能者の裾野の拡大促進のため厚生労働省と中央職業能力開発協会の主催で毎年度、開催される技能競技大会。</p> <p>開 催 日：令和4年7月27日（水）から7月28日（木）まで 開 催 地：広島県 大会参加者：15職種に340名の選手が参加 内 容：福岡県からは、5職種に8名が出場した。</p> <p style="text-align: center;">第17回若年者ものづくり競技大会参加選手及び成績</p> <table border="1" data-bbox="454 593 1428 862"> <thead> <tr> <th>成績</th> <th>競技職種</th> <th>氏 名</th> <th>所 属</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">敢闘賞</td> <td rowspan="2">メカトロニクス</td> <td>片山 椋太</td> <td rowspan="2">九州職業能力開発大学校</td> </tr> <tr> <td>藤村 拓海</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">"</td> <td>本郷 友基</td> <td rowspan="2">福岡県立小倉工業高等学校</td> </tr> <tr> <td>丸木 利彦</td> </tr> <tr> <td>敢闘賞</td> <td>旋盤</td> <td>竹川 翔</td> <td>九州職業能力開発大学校</td> </tr> <tr> <td></td> <td>フライス盤</td> <td>大熊 彩月</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td></td> <td>電気工事</td> <td>小林 峻昌</td> <td>福岡県立八女工業高等学校</td> </tr> <tr> <td></td> <td>自動車整備</td> <td>宮本 翔</td> <td>筑紫台高等学校</td> </tr> </tbody> </table> <p>< 県主催壮行会の開催 > 例年県庁において選手壮行会を開催しているが、新型コロナウイルス感染防止のため、見送られることとなった。</p>	成績	競技職種	氏 名	所 属	敢闘賞	メカトロニクス	片山 椋太	九州職業能力開発大学校	藤村 拓海		"	本郷 友基	福岡県立小倉工業高等学校	丸木 利彦	敢闘賞	旋盤	竹川 翔	九州職業能力開発大学校		フライス盤	大熊 彩月	"		電気工事	小林 峻昌	福岡県立八女工業高等学校		自動車整備	宮本 翔	筑紫台高等学校
成績	競技職種	氏 名	所 属																												
敢闘賞	メカトロニクス	片山 椋太	九州職業能力開発大学校																												
		藤村 拓海																													
	"	本郷 友基	福岡県立小倉工業高等学校																												
		丸木 利彦																													
敢闘賞	旋盤	竹川 翔	九州職業能力開発大学校																												
	フライス盤	大熊 彩月	"																												
	電気工事	小林 峻昌	福岡県立八女工業高等学校																												
	自動車整備	宮本 翔	筑紫台高等学校																												

3 技能検定第2課事業

事 項	実 施 状 況																																																																
<p>(1) 基礎級等技能検定試験の実施</p>	<p>基礎級等技能検定は外国人技能実習生を対象とした「技能実習制度」の一環として実習生の習得技能等の認定のために実施するもので、随時2級：34職種43作業、随時3級：46職種65作業、基礎級：46職種64作業について実施した。</p> <p>随時2級、随時3級及び基礎級実施状況</p> <table border="1" data-bbox="496 501 1374 1043"> <thead> <tr> <th colspan="2" data-bbox="496 501 759 577">区 分</th> <th colspan="3" data-bbox="759 501 1374 537">総 計</th> </tr> <tr> <th colspan="2" data-bbox="496 537 759 577"></th> <th data-bbox="759 537 975 577">受検申請者</th> <th data-bbox="975 537 1174 577">合格者</th> <th data-bbox="1174 537 1374 577">合格率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="496 577 619 734" rowspan="4">全体</td> <td data-bbox="619 577 759 613">随時2級</td> <td data-bbox="759 577 975 613">410</td> <td data-bbox="975 577 1174 613">10</td> <td data-bbox="1174 577 1374 613">2.4%</td> </tr> <tr> <td data-bbox="619 613 759 649">随時3級</td> <td data-bbox="759 613 975 649">1,765</td> <td data-bbox="975 613 1174 649">541</td> <td data-bbox="1174 613 1374 649">30.7%</td> </tr> <tr> <td data-bbox="619 649 759 685">基礎級</td> <td data-bbox="759 649 975 685">1,820</td> <td data-bbox="975 649 1174 685">1,753</td> <td data-bbox="1174 649 1374 685">96.3%</td> </tr> <tr> <td data-bbox="619 685 759 734">計</td> <td data-bbox="759 685 975 734">3,995</td> <td data-bbox="975 685 1174 734">2,304</td> <td data-bbox="1174 685 1374 734">57.7%</td> </tr> <tr> <td data-bbox="496 734 619 891" rowspan="4">学科</td> <td data-bbox="619 734 759 770">随時2級</td> <td data-bbox="759 734 975 770">81</td> <td data-bbox="975 734 1174 770">11</td> <td data-bbox="1174 734 1374 770">13.6%</td> </tr> <tr> <td data-bbox="619 770 759 806">随時3級</td> <td data-bbox="759 770 975 806">749</td> <td data-bbox="975 770 1174 806">541</td> <td data-bbox="1174 770 1374 806">72.2%</td> </tr> <tr> <td data-bbox="619 806 759 842">基礎級</td> <td data-bbox="759 806 975 842">1,809</td> <td data-bbox="975 806 1174 842">1,754</td> <td data-bbox="1174 806 1374 842">97.0%</td> </tr> <tr> <td data-bbox="619 842 759 891">計</td> <td data-bbox="759 842 975 891">2,639</td> <td data-bbox="975 842 1174 891">2,306</td> <td data-bbox="1174 842 1374 891">87.4%</td> </tr> <tr> <td data-bbox="496 891 619 1048" rowspan="4">実技</td> <td data-bbox="619 891 759 927">随時2級</td> <td data-bbox="759 891 975 927">408</td> <td data-bbox="975 891 1174 927">288</td> <td data-bbox="1174 891 1374 927">70.6%</td> </tr> <tr> <td data-bbox="619 927 759 963">随時3級</td> <td data-bbox="759 927 975 963">1,721</td> <td data-bbox="975 927 1174 963">1,677</td> <td data-bbox="1174 927 1374 963">97.4%</td> </tr> <tr> <td data-bbox="619 963 759 999">基礎級</td> <td data-bbox="759 963 975 999">1,798</td> <td data-bbox="975 963 1174 999">1,757</td> <td data-bbox="1174 963 1374 999">97.7%</td> </tr> <tr> <td data-bbox="619 999 759 1048">計</td> <td data-bbox="759 999 975 1048">3,927</td> <td data-bbox="975 999 1174 1048">3,722</td> <td data-bbox="1174 999 1374 1048">94.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和3年度の申請者数（3,791名）から約5%増の微増となった。</p> <p>随時2、3級については、3号の終了時の必須及び第3号技能実習への移行要件が実技試験のみのため、学科試験を受検しない者が多かった。</p> <p>国籍別は、1位ベトナム（約64%）、2位インドネシア（約13%）、3位ミャンマー（約7%）、4位フィリピン（約7%）、5位中国（約5%）、以下カンボジア、バングラデシュ、タイ、ネパール、ウズベキスタン、ラオス、モンゴルの12カ国。</p>				区 分		総 計					受検申請者	合格者	合格率	全体	随時2級	410	10	2.4%	随時3級	1,765	541	30.7%	基礎級	1,820	1,753	96.3%	計	3,995	2,304	57.7%	学科	随時2級	81	11	13.6%	随時3級	749	541	72.2%	基礎級	1,809	1,754	97.0%	計	2,639	2,306	87.4%	実技	随時2級	408	288	70.6%	随時3級	1,721	1,677	97.4%	基礎級	1,798	1,757	97.7%	計	3,927	3,722	94.8%
区 分		総 計																																																															
		受検申請者	合格者	合格率																																																													
全体	随時2級	410	10	2.4%																																																													
	随時3級	1,765	541	30.7%																																																													
	基礎級	1,820	1,753	96.3%																																																													
	計	3,995	2,304	57.7%																																																													
学科	随時2級	81	11	13.6%																																																													
	随時3級	749	541	72.2%																																																													
	基礎級	1,809	1,754	97.0%																																																													
	計	2,639	2,306	87.4%																																																													
実技	随時2級	408	288	70.6%																																																													
	随時3級	1,721	1,677	97.4%																																																													
	基礎級	1,798	1,757	97.7%																																																													
	計	3,927	3,722	94.8%																																																													
<p>(2) 職業訓練指導員講習（48時間講習）の実施</p>	<p>この講習は、職業能力開発促進法に基づいて、職業訓練指導員に求められる指導方法等に関する能力を付与するために実施する講習であり、この講習を良好な成績で修了した方に対し、当協会会長が「修了証書」を交付する。</p> <p>この「修了証書」をもって、別途、福岡県（職業能力開発課）へ職業訓練指導員免許の申請をすることにより、福岡県知事から免許交付が受けられるもの。</p> <p>職業訓練指導員は、公共の職業訓練施設は勿論のこと、事業所内においても従業員に対する技術・技能の指導者的立場として活躍している。</p> <p>令和4年度は次の日程で職業訓練指導員講習（48時間講習）を実施した。</p> <p>開催日：令和5年2月14日（火）、15日（水）、16日（木）、及び2月21日（火）、22日（水）、24日（金）の6日間</p> <p>場 所：福岡人材開発センター</p> <p>講 師：県立高等技術専門学校6校の先生方等10名</p> <p>受講者：25名</p>																																																																

事 項	実 施 状 況
(3)新入社員研修の実施 (自主事業)	<p>会員企業や県内の職業能力開発推進者を選任している事業所の新入社員を対象として研修を行った。</p> <p>実施日：令和4年4月5日（火）1日間 場 所：福岡人材開発センター 講 師：社会保険労務士 井原 隆彰 受講者：9名</p>
(4)認定職業能力開発校 の指導・援助	<p>認定職業能力開発校は、職業能力開発促進法第24条によって福岡県知事の認定を受けて設立された職業訓練施設である。</p> <p>当協会は県内の認定職業能力開発校のうち、長期の職業訓練を行う職業訓練施設の指導及び援助を行っており、認定職業能力開発校4校で組織する福岡県認定職業能力開発校連絡協議会（当協会が事務局）と密接な連携のもと下記の事業を行った。</p> <p>（連絡協議会会員） 福岡板金高等職業訓練校 福岡豊高等職業訓練校 筑後配管設備高等職業訓練校 山崎高等技術専門校</p>
①連絡協議会総会の 開催	<p>開催日：令和4年6月29日（水） 場 所：福岡人材開発センター 議 事：江副会長（福岡豊高等職業訓練会会長）が議長となり、次の議案について審議し、原案のとおり可決された。</p> <p>第1号議案 令和3年度事業報告について 第2号議案 令和3年度収支決算について 第3号議案 令和4年度事業計画について 第4号議案 令和4年度収支予算について</p>
②九州ブロック認定 職業能力開発校長 会議への参加	<p>開催日：令和4年11月15日（火） 場 所：アートホテル大分（大分市） 参加者：参加者51名（当県から7名）</p>
③訓練生合同体育大会 の開催	<p>開催日：令和4年11月22日（火） 場 所：まどかパーク（大野城総合公園） 内 容：ソフトボール大会を実施 参加3チーム（福岡板金高等職業訓練校、福岡豊高等職業訓練校、筑後配管設備高等職業訓練校）</p>

事 項	実 施 状 況
(5) コンピュータサービス技能評価試験の実施（自主事業）	<p>コンピュータサービス技能評価試験は、教育訓練施設、事業所等において、コンピュータを活用した各種のサービスを行う人々の能力を評価し、技能習得意欲を増進させるとともに、社会的・経済的地位の向上を図ることを目的として行う試験であり、中央職業能力開発協会と密接な連携のもと次のとおり実施した。合格者には、部門名称を付した「技士」の称号が付与される。</p> <p>ア 認定・登録施設試験（県内に約100施設ある中央協会の認定を受けた教育訓練機関等が実施するもの） 令和4年5月9日（月）から令和5年3月31日（金）までの期間に随時実施した。</p> <p>イ 一般募集試験（協会が直接一般の受験者を対象として実施するもの） 前期 9月25日（日） 後期 2月26日（日）</p>

令和4年度コンピュータサービス技能評価試験実施状況

区 分	等級	認定・登録施設			一般募集試験			計		
		申請者	合格者	合格率	申請者	合格者	合格率	申請者	合格者	合格率
ワープロ部門	1級	45	18	40.0%	0	0	0.0%	45	18	40.0%
	2級	1,258	897	71.3%	15	4	26.7%	1,273	901	70.8%
	3級	1,342	1,240	92.4%	8	4	50.0%	1,350	1,244	92.1%
	小計	2,645	2,155	81.5%	23	8	34.8%	2,668	2,163	81.1%
表計算部門	1級	21	11	52.4%	1	0	0.0%	22	11	50.0%
	2級	1,171	990	84.5%	14	8	57.1%	1,185	998	84.2%
	3級	1,635	1,537	94.0%	12	6	50.0%	1,647	1,543	93.7%
	小計	2,827	2,538	89.8%	27	14	51.9%	2,854	2,552	89.4%
情報セキュリティ部門	単一級	29	10	34.5%	0	0	0.0%	29	10	34.5%
	小計	29	10	34.5%	0	0	0.0%	29	10	34.5%
計	1級	66	29	43.9%	1	0	0.0%	67	29	43.3%
	2級	2,429	1,887	77.7%	29	12	41.4%	2,458	1,899	77.3%
	3級	2,977	2,777	93.3%	20	10	50.0%	2,997	2,787	93.0%
	単一級	29	10	34.5%	0	0	0.0%	29	10	34.5%
	計	5,501	4,703	85.5%	50	22	44.0%	5,551	4,725	85.1%

<参考> 過去5年間の福岡県におけるコンピュータサービス技能評価試験受験申請者・合格者の推移

年 度	29	30	元	2	3
受験申請者数	5,747	5,341	4,971	5,232	5,724
合格者数	4,961	4,604	4,202	4,527	4,862
合格率	86.3%	86.2%	84.5%	86.5%	84.9%

受験者数については平成25年度から減少傾向が続いているが、要因としては認定施設が受託している委託訓練の1コース当たりの受講生の減少や、公共職業訓練施設におけるコンピュータ関連科の訓練数減によることなどがある。

事 項	実 施 状 況
(6) ビジネス・キャリア 検定試験の実施 (自主事業)	ビジネス・キャリア検定試験は、国が定める職業能力評価基準に準じて事務系 職種の幅広い分野をカバーする、唯一の包括的な職業能力検定試験であり、中央 職業能力開発協会と密接な連携のもと次のとおり実施した。

①実施日程

	前期日程	後期日程
申請受付	令和4年4月11日(月)～7月15日(金)	令和4年10月3日(月)～12月9日(金)
試験実施日	令和4年10月2日(日)	令和5年2月19日(日)
合格発表	令和4年11月4日(金) [2・3級] 令和4年12月9日(金) [1級]	令和5年3月17日(金)

令和4年度ビジネス・キャリア検定試験実施状況

分 野	等級	前 期			後 期			計		
		申請者	合格者	合格率	申請者	合格者	合格率	申請者	合格者	合格率
人事・人材開発・ 労務管理	1級	1	0	0.0%	—	—	—	1	0	0.0%
	2級	27	9	33.3%	33	9	27.3%	60	18	30.0%
	3級	40	17	42.5%	37	19	51.4%	77	36	46.8%
	小計	68	26	38.2%	70	28	40.0%	138	54	39.1%
経理・財務管理	2級	7	2	28.6%	10	3	30.0%	17	5	29.4%
	3級	12	3	25.0%	17	7	41.2%	29	10	34.5%
	小計	19	5	26.3%	27	10	37.0%	46	15	32.6%
営業・ マーケティング	1級	3	0	0.0%	—	—	—	3	0	0.0%
	2級	41	12	29.3%	57	14	24.6%	98	26	26.5%
	3級	45	18	40.0%	40	28	70.0%	85	46	54.1%
	小計	89	30	33.7%	97	42	43.3%	186	72	38.7%
生産管理	1級	3	0	0.0%	—	—	—	3	0	0.0%
	2級	12	4	33.3%	7	1	14.3%	19	5	26.3%
	3級	13	7	53.8%	12	8	66.7%	25	15	60.0%
	BASIC級	—	—	—	10	7	70.0%	10	7	70.0%
	小計	28	11	39.3%	29	16	55.2%	57	27	47.4%
企業法務・総務	2級	12	5	41.7%	13	1	7.7%	25	6	24.0%
	3級	19	7	36.8%	12	5	41.7%	31	12	38.7%
	小計	31	12	38.7%	25	6	24.0%	56	18	32.1%
ロジスティクス	2級	39	16	41.0%	45	21	46.7%	84	37	44.0%
	3級	58	40	69.0%	55	25	45.5%	113	65	57.5%
	BASIC級	—	—	—	46	41	89.1%	46	41	89.1%
	小計	97	56	57.7%	146	87	59.6%	243	143	58.8%
経営情報 システム	1級	1	0	0.0%	—	—	—	1	0	0.0%
	2級	12	3	25.0%	13	0	0.0%	25	3	12.0%
	3級	4	3	75.0%	3	1	33.3%	7	4	57.1%
	小計	17	6	35.3%	16	1	6.3%	33	7	21.2%
経営戦略	1級	1	0	0.0%	—	—	—	1	0	0.0%
	2級	16	5	31.3%	21	7	33.3%	37	12	32.4%
	3級	15	10	66.7%	21	12	57.1%	36	22	61.1%
	小計	32	15	46.9%	42	19	45.2%	74	34	45.9%
計	1級	9	0	0.0%	—	—	—	9	0	0.0%
	2級	166	56	33.7%	199	56	28.1%	365	112	30.7%
	3級	206	105	51.0%	197	105	53.3%	403	210	52.1%
	BASIC級	—	—	—	56	48	85.7%	56	48	85.7%
	小計	381	161	42.3%	452	209	46.2%	833	370	44.4%

<参考>過去5年間の福岡県におけるビジネス・キャリア検定試験受験申請者・合格者の推移

年 度	29	30	元	2	3
受験申請者数	806	763	864	780	886
合格者数	308	323	353	357	340
合格率	38.2%	42.3%	40.9%	45.8%	38.4%

4 若年技能者人材育成支援等事業（厚生労働省委託事業）

事 項	実 施 状 況																		
<p>1 ものづくりマイスター等の認定、登録</p> <p>(1)若年技能者の人材育成に係る相談・援助</p> <p>(2)ものづくりマイスター等の認定申請及び指導技法等講習の実施</p>	<p>日本のお家芸であるものづくりの基盤が若年者のものづくり離れや製造現場の海外移転等により、人材面を中心に急速に弱体化してきている。ものづくり産業が競争力を維持し、発展を遂げていくためには、産業の基盤となる技能者の育成が不可欠である。このため、これまでの業務等を通じて蓄積してきたノウハウや企業・業界団体等との繋がりを活用し、若年技能者の人材育成、技能を尊重する社会づくりを促進する。</p> <p>中小企業（製造業・建設業）及び教育訓練機関等に対し、ものづくりマイスター派遣制度の周知と要望の把握を行った。 また、若年技能者の人材育成に係る相談・援助を行った。 相談件数 111件</p> <p>令和3年度までは、「ものづくりマイスター」、「ITマスター」及び「テックマイスター」の3類型を設けていたところであるが、令和4年度より、これらを「ものづくりマイスター」の1類型に統合されることとなった。 この変更を受け、中央技能振興センターにて、新しい「ものづくりマイスター」の認定要件、対象分野が定められることになった。 具体的な認定要件・対象分野については、有識者からなる検討会の議論を経て、令和4年上半期までに定めることとなった。 したがって、令和4年度の企業・業界等への訪問は、新しい「ものづくりマイスターの認定基準」策定後、内容説明、募集活動を行った。</p> <p>①ものづくりマイスター認定者数 【新規認定者数】4職種 3名（延べ4名）</p> <table border="1" data-bbox="504 1016 1145 1182"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1)造園</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>(2)機械加工</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>(3)機械保全</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>(4)機械プラント製図</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>制度開始（平成25年度）からの累計認定者数49職種341名</p> <p>②旧ITマスター認定者数 【新規認定者数】実績なし 制度開始（平成28年度）からの累計認定者数4職種12名</p> <p>新たに認定されたものづくりマイスターに対して、実技指導の結果報告の作成方法等を含む指導技法等講習を実施することとしていたが、ものづくりマイスターの指導技法講習の担当講師が健康上の理由から欠員となったことから、後任候補を選定し、3月開催の指導技法講習の講師養成研修に参加いただいた。 なお、年度内の指導技法等講習は実施しなかった。</p>	職 種	人数	(1)造園	1	(2)機械加工	1	(3)機械保全	1	(4)機械プラント製図	1								
職 種	人数																		
(1)造園	1																		
(2)機械加工	1																		
(3)機械保全	1																		
(4)機械プラント製図	1																		
<p>2 ものづくりマイスター等の活用</p> <p>(1)ものづくりマイスター等の派遣による実技指導の実施</p>	<p>ものづくりマイスター（旧ものづくりマイスター）を中小企業及び教育機関等に派遣し、技能競技大会の競技課題又は過去の技能検定試験問題等を使用して実技指導を行うとともに材料費等の支援を行った。 また、今年度から新たな派遣先として追加された「公民館・集会施設等の公共施設又はショッピングモール等民間施設のイベントエリア等」への派遣については、地方自治体関連施設からの派遣要請を受け、小学生及びその保護者等に対して、ものづくり体験指導等を行った。</p> <p>①旧ものづくりマイスター派遣実績 制度開始（平成25年度）からの累計</p> <table data-bbox="608 1827 1276 1921"> <tr> <td>開催数</td> <td>77コース</td> <td>1,164コース</td> </tr> <tr> <td>延べ日数</td> <td>215日</td> <td>3,295日</td> </tr> <tr> <td>延べ受講者数</td> <td>1,921名</td> <td>28,439名</td> </tr> </table> <p>②旧ITマスター派遣実績 制度開始（平成28年度）からの累計</p> <table data-bbox="608 1957 1276 2051"> <tr> <td>開催数</td> <td>－コース</td> <td>14コース</td> </tr> <tr> <td>延べ日数</td> <td>－日</td> <td>27日</td> </tr> <tr> <td>延べ受講者数</td> <td>－名</td> <td>398名</td> </tr> </table>	開催数	77コース	1,164コース	延べ日数	215日	3,295日	延べ受講者数	1,921名	28,439名	開催数	－コース	14コース	延べ日数	－日	27日	延べ受講者数	－名	398名
開催数	77コース	1,164コース																	
延べ日数	215日	3,295日																	
延べ受講者数	1,921名	28,439名																	
開催数	－コース	14コース																	
延べ日数	－日	27日																	
延べ受講者数	－名	398名																	

事 項	実 施 状 況
(2) 若者に対する「ものづくりの魅力」の発信	地域若者サポートステーション(以下「サポステ」という)から要請を受け、サポステの支援対象者を対象として、ものづくりマイスターによる「ものづくり体験」等を実施することとしていたが、派遣要請がなかったため、実施しなかった
(3) 熟練技能者の派遣による指導の実施	例年、ものづくりマイスターの対象分野に該当しない職種等について企業等から実技指導の要請を受けた場合、熟練技能者を派遣して実技指導を行っていたが、今年度は派遣要件の見直しの影響により、派遣実績はなかった。
3 地域における技能振興の実施	
(1) 技能五輪等全国大会の予選の実施	<p>以下のとおり、電工職種について地方大会予選を実施した。</p> <p>実施日 令和5年2月10日(金)</p> <p>参加者 2名(申込3名、内1名参加辞退)</p> <p>※電気溶接職種については、参加選手の所属先企業の都合により中止となった。</p>
(2) 技能五輪全国大会等の参加者への援助	<p>技能五輪全国大会、若年者ものづくり競技大会参加者のうち、中小企業の従業員、学生及び選手の指導者への旅費及び工具等の運搬費を援助した。</p> <p>□第17回若年者ものづくり競技大会(広島県)</p> <p>選手 8名</p> <p>指導者 6名</p> <p>□第60回技能五輪全国大会(千葉県)</p> <p>選手 14名</p> <p>指導者 9名</p>
(3) 卓越した技能者(現代の名工)の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援	<p>卓越した技能者を表彰することにより、広く社会一般に技能尊重の気風を浸透させ、もって技能者の地位及び技能水準の向上を図るとともに、青少年が技能労働者の道に入職することを促進するため、中央技能振興センターが作成している令和4年度の被表彰者の技能を紹介するためのコンテンツについての作成支援を行った。</p> <p>令和4年度受賞者 6名</p>
(4) 「地域発! いいもの」 応援事業及びグッドスキルマーク事業の休止に伴う対応	<p>令和4年度は、「地域発! いいもの」認定制度及び「グッドスキルマーク」の新規認定を休止することとなった。</p> <p>従って、両事業のいずれかの認定を受けた事業者から認定内容の変更、廃止等の相談を受けた場合は、中央技能振興センターに問い合わせるよう説明することとしていたが相談などはなかった。</p>
(5) 技能振興のPR事業の実施	例年、福岡県職業能力開発協会の機関誌に技能振興事業のPR記事を掲載していたが、今年度は、一部事業の中止もあり、掲載を見合わせた。
4 地方公共団体、経済団体との連携会議の開催	
(1) 連携会議の開催	<p>福岡労働局、福岡県職業能力開発課、福岡県教育委員会、福岡県中小企業団体中央会、(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構、(一社)福岡県技能士会連合会、福岡県工業高等学校長協会及び(一社)福岡県建設専門工事業団体連合会を構成メンバーとする連携会議を開催して意見を徴し、福岡県技能振興コーナーで実施する業務の充実を図るとともに、事業の適切な進捗管理に努めた。</p> <p>また、令和4年度の事業実施状況等を踏まえ、令和5年度の推進計画(事業計画)を策定した。</p> <p>連携会議委員長 福岡県職業能力開発課長 島川 義隆氏</p> <p>第1回開催 令和4年7月11日(月)〔書面表決方式〕</p> <p>第2回開催 令和5年1月13日(金)〔書面表決方式〕</p>